

ダイニチ工業における WLBの事例報告

ダイニチ工業株式会社
総務部 皆木伸介



会社紹介

ダイニチ工業株式会社

新潟県に本社と工場を構えるメーカー。

石油ファンヒーターでは約5割のシェアを持つ最大手です。



家庭用石油ファンヒーター



大型石油ストーブ(業務用)



ハイブリッド式加湿器

制度の背景

今日の事例は「ワークライフバランス」を
明確に意識して取り入れた制度ではない

背景として

QCサークル活動、改善提案制度を通じて

困りごと、やりにくいことは「改善する」という体質

各職場での困ったことを改善

事例紹介

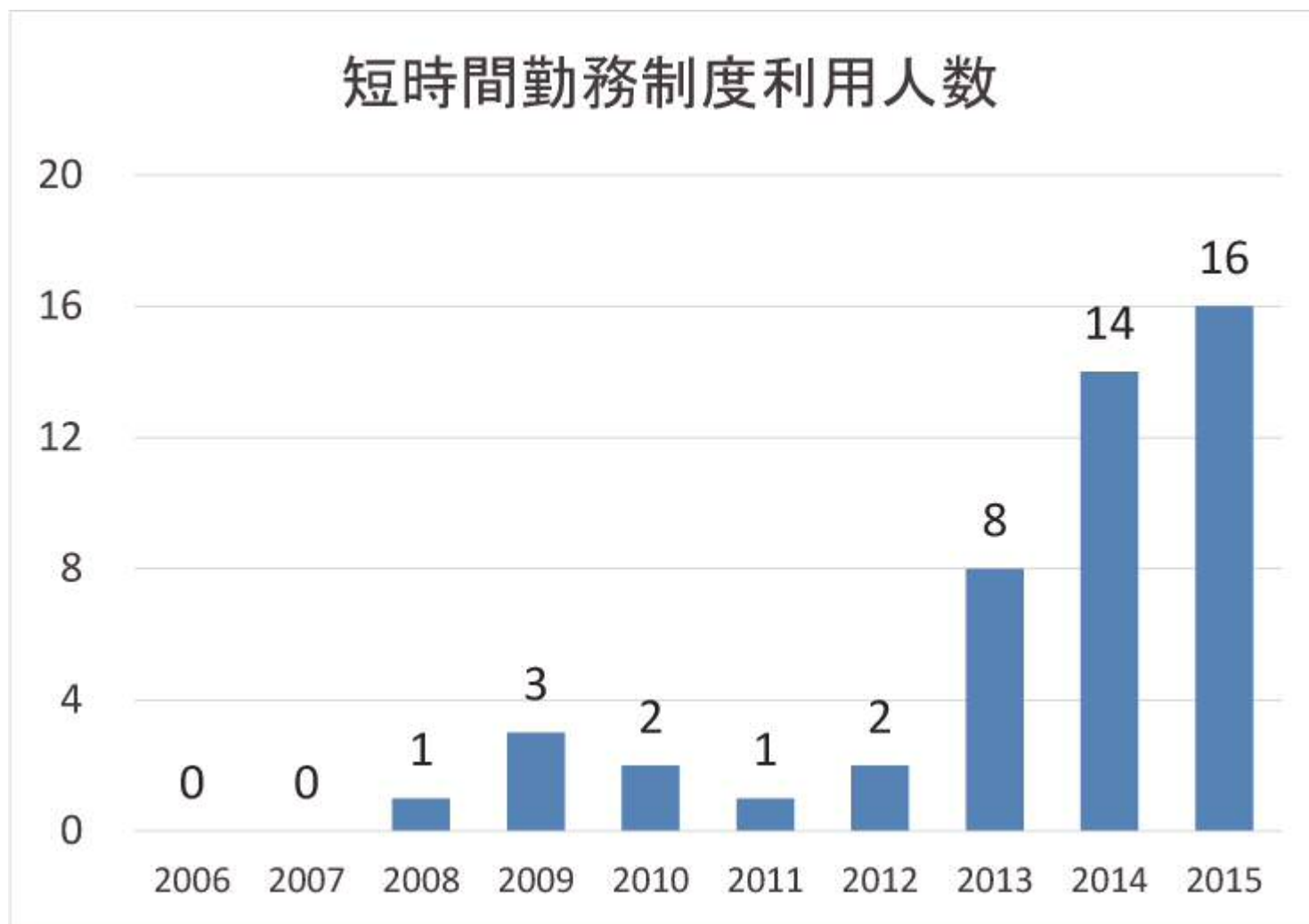
1. 製品組立課

「子育てライン」…短時間勤務制度を利用する社員

2. 全国営業所

「営業コールセンター」…営業所女性社員

1. 子育てライン



1. 子育てライン

8:30

17:30

正規の就業時間

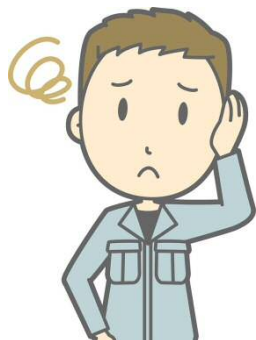
9:00

16:00

短時間勤務

朝の30分

夕方の90分



班長・リーダーがなどが製造工程に
入り穴埋めをしなくてはいけなかった

1. 子育てライン

短時間勤務者を
通常の家庭用石油ファンヒーターの生産ラインよりも
働き方に融通が利く業務用石油ストーブのラインに
配置する仕組みづくり

→
9:00～16:00のみ稼働する
通称「時短ライン」



1. 子育てライン

導入の結果

①班長・リーダー

製造工程の穴埋めが不要になった



②時短勤務者

周囲に気兼ねなく時短勤務を利用できるようになった



2. 営業コールセンター

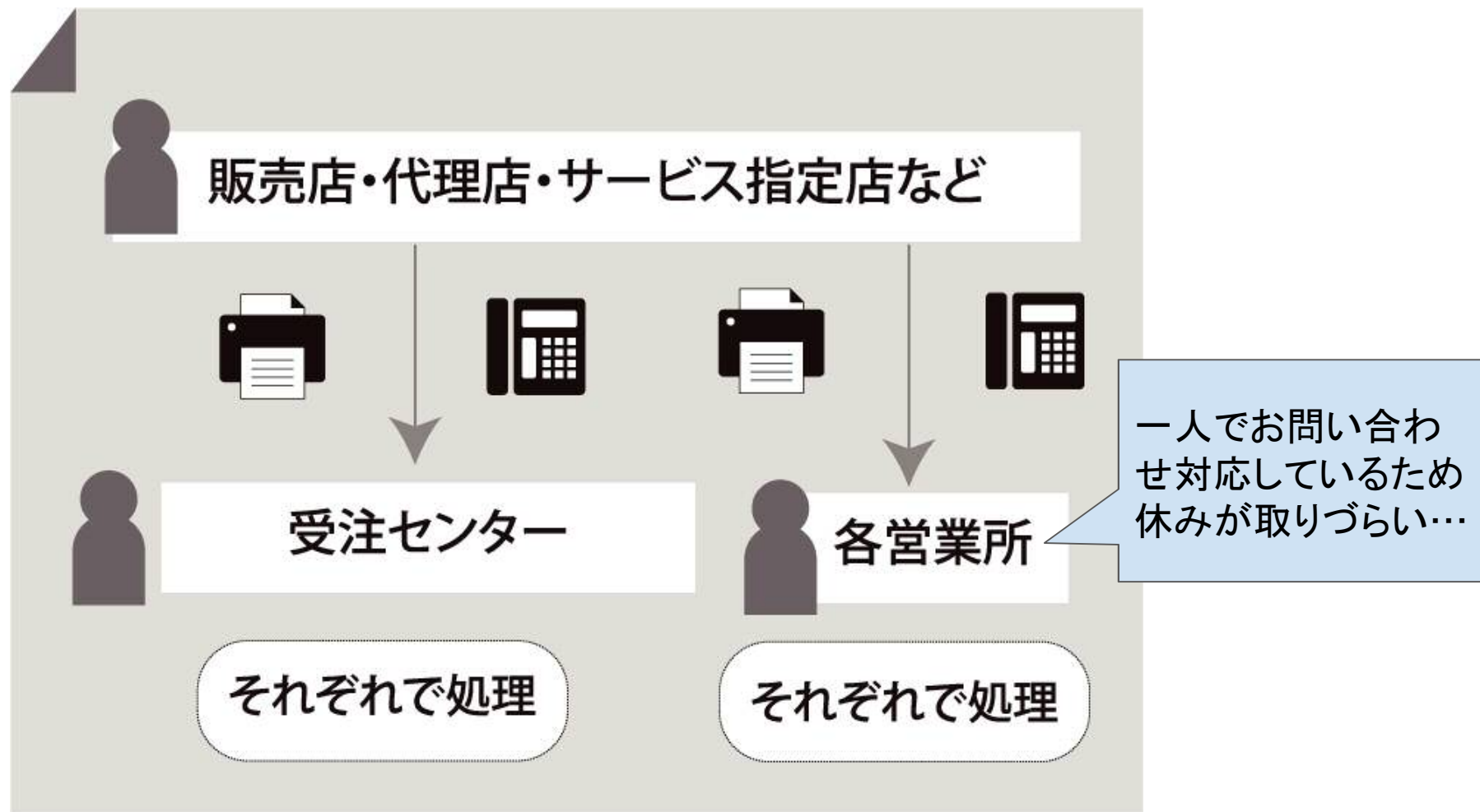
営業所・オフィス
全国14拠点



女性事務社員より、結婚や出産をしても
休みを取って復帰しやすい職場づくりへの要望

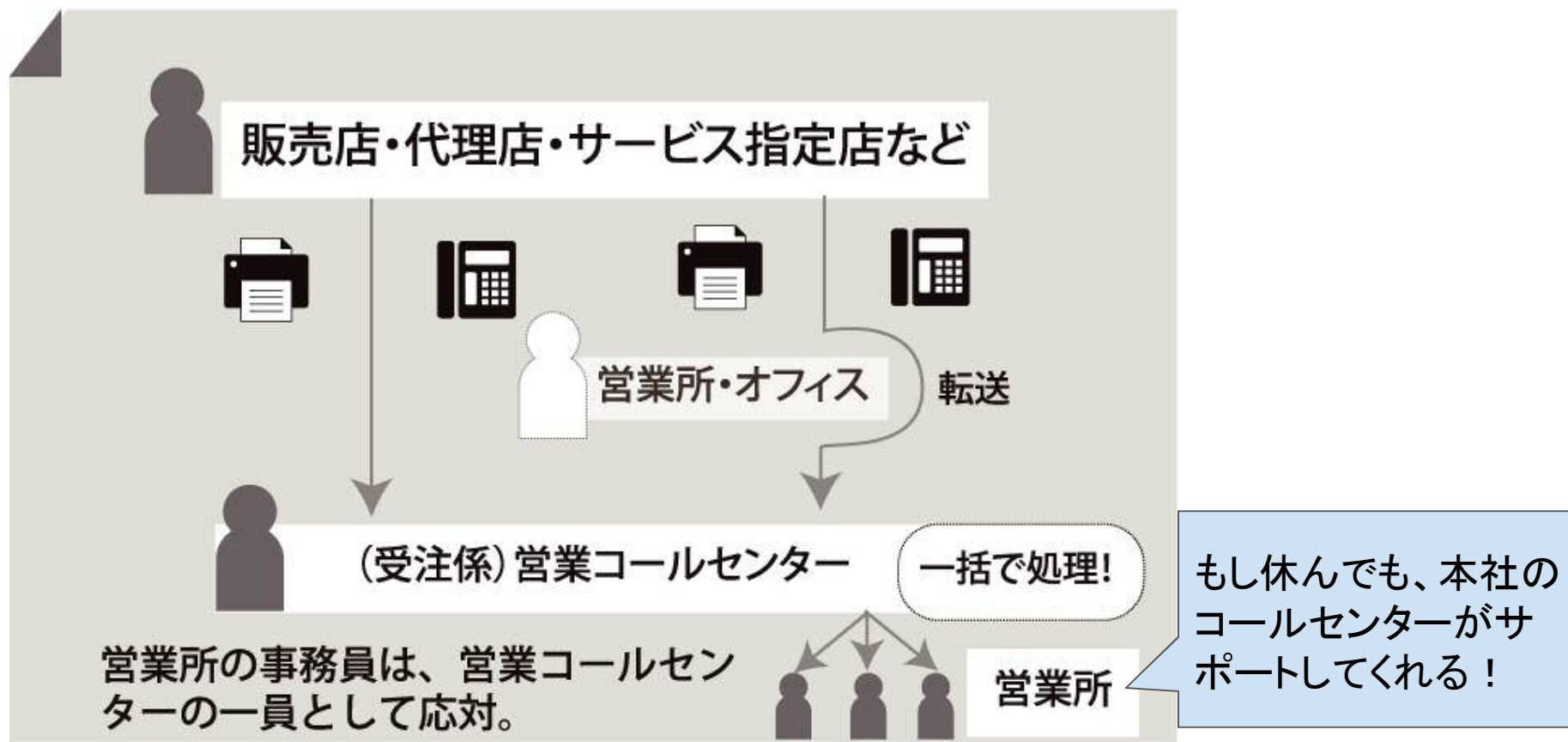
2. 営業コールセンター

今までの方法



2. 営業コールセンター

新しい方法: 各営業所に来ていた電話やFAXを本社コールセンターに集中。本社から全国の女性社員に仕事を割り振る仕組み。



2. 営業コールセンター

女性社員の感想



東北営業所
佐藤さん

東北営業所は寒い地域のため、お問い合わせが集中しやすく、以前はシーズン中の電話対応で残業することも多かったです。

営業コールセンターが設置され、本社で一括集中されたことで定時で帰れるようになりました。

また、子どもが小さくて体調を崩すこともたびたび…。以前なら急なお休みで営業所やお客様にご迷惑をかけることもあったのですが、現在は営業コールセンターの他の方々のご協力も得られ、休みが取りやすい環境になりました。